



図 1

(A) 現在日本周辺でメタンハイドレート層が存在している海域(黄色で示した海域)

(B) 十勝沖海底柱状堆積物コア採取地点(PC6 星印)、プレート境界型十勝沖地震震源域(1952年、2003年マグニチュード8.0)並びにメタンハイドレート層が存在している海域(赤色で示した海域:海洋研究開発機構地球深部探査センター並びに産業技術総合研究所データ使用)。下北沖海底柱状堆積物コア採取地点(PC4 星印)